

No.130

令和4年  
12月定例会  
2022

# みよた 議会 だより



花火玉に乗せた“夢”  
御代田の夜空に届いたかな



### 主な内容

民生委員・児童委員座談会	… P2～3
町のこころが、気になる	… P9～19
委員会レポート	… P20～21
研修報告	… P23



# 特集 民生委員・児童委員×議会 座談会

## 町を支える皆さんの声を聴きました



副会長  
堀籠 幸子さん  
[7期目]

会長  
柳沢 充夫さん  
[5期目]

副会長  
上條 徹さん  
[3期目]

私たちは橋渡しの存在です。  
赤ちゃんからご老人まで、  
全世代、ジャンルは問わず相談に乗ります。

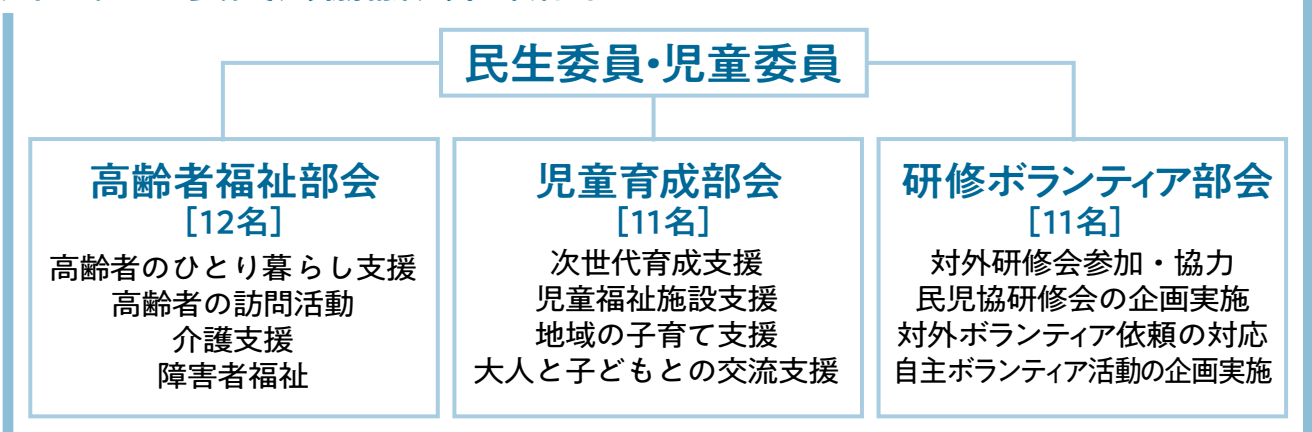
※令和4年10月現在

### 民生委員って？

民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、地域の皆さんが安心して生活できる地域をつくるボランティアとして活動しています(任期3年)。また、民生委員は児童福祉法に定める児童委員を兼ねることとされています。

民生委員・児童委員は、地域住民の一員として、それぞれが担当する区域において、住民のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認などにも重要な役割を果たしています。

### 民生児童委員会協議会組織図



## 活動内容は？

それぞれの活動地域に住む人たちとの信頼関係を築くことが第一、という思いのもと、高齢者で独居の方やお子さんなど、見守りが必要な方の見守りや支援をしています。

毎月、公民館でサロンを開くことも活動の一つです。サロンの内容は季節の歌を歌ったりゲームをしたりなど、特別な内容ではないのですが、「家を出ること」「皆さんの顔を見ること」で元気になるので、それが大切だと感じています。

毎月5のつく日は心配ごと相談所を開いており、5日は人権相談、15日は行政相談、25日は心配ごと相談を主に受けていました（現在は社会福祉協

議会が開催）。皆さんにとって一番身近な相談所だと思っています。

また、委員同士の情報交換の場として、毎月1回定例会を開いています。そこでは、各関係機関からの連絡、校長先生や学校の先生からのお話を聞くこともあります。

委員同士の交流を深める事を目的に、マレットゴルフやボッチャなどのスポーツをすることもありますよ。

### お困りごととは？

見守りが必要な方の情報は区から入る事もありますが、最近区に入らない人も増えていて、見守りが必要としている人の情報が入ってこないことがあり、心配しています。町との連携を深め、

情報共有を進めて行きたいと考えていますが、皆さんには区への理解を深めていただくことも大切だと考えています。

情報がないと、民生委員の訪問を嫌がるかもしれないという想像もあり、地域の実情を把握することの大切さやどこまで介入していいか分からないことがあります。

地域住民の皆さん、特に独居の方の心配事などに、一番に頼れる存在が民生委員でありたいと思っています。

### 委員になってよかったことは？

多くの人と知り合えたことが一番よかったことだと思います。民生委員になるまでは活動についてよくわからず、委員を

受ける時も不安でした。それでも、委員になってからは、民生委員活動の中で繋がりも増え、友人ができました。

いろいろな会議や集まりに呼んでいただいたり、定例会で情報を共有することで、いい繋がりを持つことができ、皆さんに支えられ、民生委員の活動を続けて来られました。そのような方々と出会い、お話をする中で、「良い歳の取り方」も教えていただいた気がしています。

民生委員になって、「多くの人と出会えたこと」が一番の宝だとも感じています。

12月より新しい委員を迎えるの活動となりましてので、よろしくお願ひ致します。



※新型コロナウイルス感染症対策のため、少人数での開催となりました。

令和4年  
第4回  
定例会

質  
疑

12月定例会は12月2日召集され、11日間の会期で開催されました。条例案18件、予算案6件、人事案2件、事件案2件の計28件が提出され、全て可決されました。また、陳情3件について採択されました。

質  
疑

令和4年度補正予算

**Q** 農業振興事業補助金38万8千円の補助内容の詳細は。

**A** 海外原料に依存している化学肥料の価格



肥料散布

上昇に伴い、国では化学肥料の使用量2割の低減や堆肥等の国内資源の活用に向けた取組を行う農業者に対し、肥料コスト上昇分の約7割を支援する肥料価格高騰対策事業を実施している。本事業は農作物の販売を行う農業者が購入した令和4年秋肥と令和5年春肥が対象である。町では農業者が実施する土壌診断に関わる費用のうち1検体1千500円を上限に、2検体

3千円までとして農業者に補助する。

また、佐久浅間農業協同組合と町を含む7市町が計画を進めている堆肥のペレット化製造機の購入費用に対し補助する。

**Q** 地域福祉センター運営経費は当初予算1千50万円に対し、180万円の増額補正の詳細は。

**A** 運営委託料の増額は、電気、ガス料金の負担増、一般浴のお風呂の営業休止に伴う収入減、この2点により指定管理料の増額とな

った。

内訳として電気料は前年比26%増、また都市ガスは前年比16%増で、合わせて年間約160万円の負担増となった。この160万円は、指定管理を行っている部分の約63%に当たる100万円を増額した。

また、一般浴、お風呂の営業休止に伴う収入減は、10月時点で既に156日ほど休館して、年間186日休館が見込まれる。過去の1日当たりの平均収入額は4千200円

なので、休館日186日を乗じて約80万円となる。その2つを合わせて指定管理料180万円を増額する。

**Q** 住宅リフォーム補助金300万円の増額の内容及び件数は。

**A** 11月末時点で32件の申請があり、予算額1千250万円に対して補助金額1千204万5千円の支出、予算残額455万円となっている。現時点で相談が6件あり、そのうち2件は申請が確実な状況となっている。



地域福祉センター（ハートピアみよた）



初日



最終日

YouTube 2次元コード



# 議員発議

## 小園拓志町長の不適切な行政運営の調査に関する決議案について

内堀綾子議員他 1 名より提出

小園拓志町長の不適切な行政運営に関し、100条調査権による調査を行うための決議案が提出され、日程に追加するか採決が取られ、否決されました。

### 100条調査権とは？

地方自治体の事務に関する調査を行う権限

- 当該団体の事務に関する調査
- 選挙人その他の関係人の出頭や証言、記録の提出の請求

議会

議会の過半数の賛成で設置

- 証言を拒む  
6カ月以下の禁固  
10万円以下の罰金
- 嘘の証言  
3カ月以上5年以下の禁固

町長  
その他  
執行機関

地方自治法第100条第1項に「普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団体の事務に関する調査を行い、選挙人その他の関係人の出頭及び証言並びに記録の提出を請求することができる」との規定があり、この権限は議会の100条調査権とも呼ばれます。

人事案件

固定資産評価審査

委員会委員

高山 頼剛氏を同意

(馬瀬□区在住)

任期は

令和5年1月1日から

令和7年12月31日まで

教育委員会委員

荻原 道子氏を同意

(栄町2区在住)

任期は

令和4年12月15日から

令和8年12月14日まで

議案名等	議員名簿					議決結果													
	出席者数	賛成	反対	退席	議決結果	1 尾関 充紗	2 内堀 綾子	3 森泉 謙夫	4 黒岩 旭	5 赤田 憲子	6 中山 温夫	7 山浦 久人	8 内堀 喜代志	9 池田 るみ	10 茂木 重幸	11 小井 土哲雄	12 市村 千恵子	13 荻原 謙一	14 五味 高明
小園拓志町長の不適切な行政運営の調査に関する決議案についてを追加日程とすることについて	14	2	11	0	否	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	-
御代田町特別職の職員で常勤の者等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案について	14	11	2	0	可	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-

\*可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、同…同意、採…採択  
 \*議長は採決に加わりませんので、「-」で表示します。（議長 14番 五味 高明）

討  
論

御代田町特別職の職員で常勤の者等の給与の特例に関する条例の一部を  
 改正する条例案について

反対

市村千恵子 議員

他市町村の事例を見ても給料の減額で済む問題ではない。

ある町では、職員が公印を使って契約書を作成したなど不適切事務処理の懲戒処分は、実際に行った職員は10%3カ月、上司の係長、課長、関係課長の総務課長も減給、町長、副町長も10%3カ月と厳しい処分である。当町での公印規則違反は、最高決定責任者の町長自身である。  
 規則違反が判明し、この3カ月の間、町長自らは一切答えず、説明責任も果たさない。

11月に押印した職員が見つかり、職員とその上司が懲罰委員会にかけられることがわかった、12月9日の全員協議会で、はじめて町長自らの説明で「実行責任が私にあります。」と言った。

町長の行政運営には大きな問題があり、内堀綾子議員と私で「小園拓志町長の不適切な行政運営の調査に関する決議(案)」として100条委員会の設置を求め、(1)ふるさと大使に公費で送付した指輪に関する事項(2)日本財団への助成金申請に関する事項(3)職員に対するパワハラ疑惑に関する調査事項で提出した。

賛成

尾関充紗 議員

9月議会で、小園町長の不適切な事務処理について表面化し、即、問責決議案が上程された。この際、私は問責決議案に反対したが、それは「責任を取る必要はない」という判断ではなく、同9月議会で開かれた全員協議会で「町長から直接、町民へ説明を」と町長に求めており、それに対し町長からは「考える」との返答があり、その「考える」の結果をひとまず、待つべきではないかとの考えであった。

小園町長による不適切な事務処理は、これが発端となり、御代田町全体へはもちろん、民間団体による「子ども第三の居場所事業」には特に、疑惑の目が向けられる結果となった。

今回の件は単に不適切な手順で事務処理をしたということに留まらず、多くの関係者に影響を及ぼしたことは大変に残念であり、これに対し、自ら責任を取られるのは当然のことと考える。  
 そして処分の内容以上に、猛省すること、二度と同じ過ちを繰り返さないことが何より重要である。

# 陳情は、こうなりました

陳情名	陳情者	趣旨	委員会意見	担当委員会	本会議結果
国土交通省告示第98号の履行に関する陳情	一般財団法人 長野県建築士事務所協会  会長 土屋 長命 他1名	建築物の設計・工事管理業務の発注に際しては、建築士法の規定に基づく業務報酬基準の大臣告示が見直されたことに伴い、新しい基準「告示第98号」に準拠した契約が行われるよう陳情する。	採択 ○財政の負担とならないのであれば実施すべきである。	総務 福祉 文教	全会一致で <b>採択</b>
最低制限価格の設定に関する陳情	一般財団法人 長野県建築士事務所協会  会長 土屋 長命 他1名	建築・工事管理業務等を入札により発注する場合には、「最低制限価格」を発注予定額の90%以上に設定されるよう陳情する。	採択 ○過去には構造計算書偽装問題があったことから実施すべきである。 ○財政の負担とならないのであれば実施すべきである。	総務 福祉 文教	全会一致で <b>採択</b>
安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情	長野県 医療労働組合連合会  執行委員長 小林 吟子	医療・介護の人手不足を解消するために、過酷な夜勤や長時間労働などに対し、労働時間規制を含めた実効ある対策が必要である。自然災害時の対応や、新たな感染症に備えるために中心となる公立・公的病院や保健所の拡充などの機能強化が求められる。また、国民誰もが安心して医療・介護を利用できるよう、保険料や一部負担金の負担軽減が必要である。	採択 ○コロナ禍において労働条件も非常に厳しいものとなっている。国の責任を掲示してほしい。 ○安全・安心な医療介護のためにもケア労働者の労働環境改善は国の責務である。	総務 福祉 文教	全会一致で <b>採択</b>

## ▼国へ意見書を提出しました▼

### 安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書

- 安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・介護職員などの配置基準を抜本的に見直し、大幅に増員すること。また、安定した人員確保のためにも、ケア労働者の賃上げを支援すること。
- 医療や介護現場における「夜勤交替制労働」に関わる労働環境を抜本的に改善すること。
  - 労働時間の上限規制や勤務間インターバル確保、夜勤回数の制限など、労働環境改善のための規制を設け、実効性を確保するための財政的支援を行うこと。
  - 夜勤交替制労働者の週労働時間を短縮すること。
  - 介護施設や有床診療所などで行われている「1人夜勤体制」をなくし、複数夜勤体制とすること。
- 新たな感染症や災害対策に備えるため、公立・公的病院を拡充・強化し、保健所の増設など公衆衛生体制を拡充すること。
- 患者・利用者の負担を軽減すること。

【提出先：内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣】

10月24日 令和4年 第3回臨時会開催 **全会一致で可決**

補正予算

令和4年度御代田町一般会計補正予算案(第6号)について

電力・ガス・食糧費等価格高騰緊急支援事業・町民生活応援商品券事業などにかかるもの



# 12月定例会

# 「町の1111」が、気になる」



10人の議員が  
質問しました

## 一般質問Q&A

一般質問とは、議員が町の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な町政運営を進めているか議員がチェックするものです。  
この議会日より、◎の項目を議員本人が執筆（要約）したものを掲載しています。

●黒岩 旭 ..... 10

◎南北小学校通学児童生徒数の

バランスについて

◎長期振興計画人口2万人

公園都市構想について

●荻原 謙一 ..... 11

◎小園町政1期4年間の総括について

◎御代田町における部活動の

「地域移行」について

●内堀 綾子 ..... 12

◎「平和の礎」今後の町の

取り組みについて

◎御代田町の公園について

◎町政運営のあるべき姿について

●市村 千恵子 ..... 13

◎町長の行政運営の問題点について

●山浦 久人 ..... 14

◎ランドセルの無償化について

◎町の公園の整備・管理について

◎役場跡地で始まった

「子供第三の居場所」について

●中山 温夫 ..... 15

◎高齢者福祉対策について

●池田 るみ ..... 16

◎動物愛護と適切な管理について

◎障がい者支援について

●内堀 喜代志 ..... 17

◎土地利用について

◎町長の公約実現について

●森泉 謙夫 ..... 18

◎ふるさと納税について

◎子ども人口増加について

◎御代田町の未来予想図

●尾関 充紗 ..... 19

・浅間国際フォトフェスティバル

◎内堀副町長、西澤副町長の

職務について



黒岩 旭 議員

# 南北小学校児童生徒数の是正は

## 総合的に見極めながら今後検討していく

一般質問



YouTube 2次元コード

**問** 児童生徒数の違いを町はどう考えているのか。

**答** 教育長 南小、北小は御代田町

における地域的要件を踏まえて設置され、文科省の手引によると、ほぼ適正規模である。

**問** 児童生徒数は是正も必要と考えられているが、通学区の見直しなど、町は考えているか。

**答** 教育長 人口の社会増が見込まれる御代田町の強みを生かしつつ、計画的な施策を行った上での成果を総合的に見極めながら、今後、通学区の見直しも検討していきたいと考えている。

### 今後の子育て支援は

#### 第一に保育体制の強化

**問** 令和4年度1万6千人達成、人口増加の要因となった施策や取り組みは。

**答** 内堀副町長 長期振興計画の着実な取り組みの成果だと思っている。

近年では、人々の地方移住に対する関心が

れる御代田町の強みを生かしつつ、計画的な施策を行った上での成果を総合的に見極めながら、今後、通学区の見直しも検討していきたいと考えている。

高まっており、新しい生活様式を模索し、テレワークや暮らしを優先した居住環境や町の政策が人口の増加につながっていると考えている。

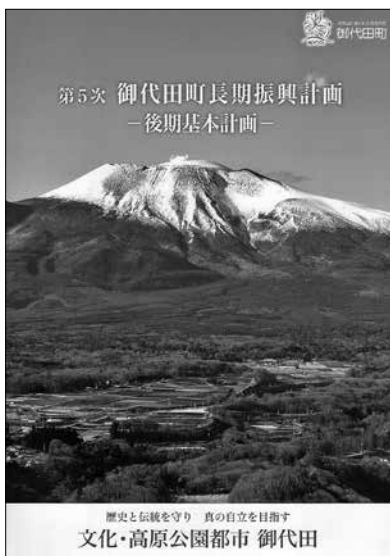
**問** 目標人口2万人構想へ向けた都市計画見直し事業、立

地適正化計画策定事業、農業振興地域整備計画変更事業の取り組みや目的、期待される効果は。

**答** 建設水道課長 道路・都市施設などの整備の際には、自然環境との調和を図ることで住みやすい住環境をつくり、居住地として選ばれ、住み続けていただけるまちづくりに期待できる。

**問** 安心して子どもを産み、育てることができる環境整備について、今後の取り組みは。

**答** 町長 今後は、第一に保育体制の強化、加えて広い意味での子育て支援、またお子さんを危険から守る防犯体制の確立などの取り組みが具体的に実行可能ではないかと考える。



御代田町長期振興計画



荻原 謙一 議員

# 部活動の「地域移行」は 移行可能な部活動から段階的に実施する



YouTube 2次元コード

**問** 部活動の「地域移行」にあたり、町の方針と学校、保護者、関係団体の連携は、

**答** 教育次長 学校、保護者、地域、

行政が一体となって協力運営して、子どもたちに関わり、互いに連携協力して、子どもたちを育てていくという方針を中心に据えたいと考えている。

当面は、休日の部活動を地域の方々が協力して運営できる体制を目指し、その結果として学校の働き方改革につなげていきたいと考えている。

**問** 今後の方向性と課題は。

**答** 教育次長 まず部活で指導者・協力者が確保でき、移行可能な部活動から段階的に移行していくことを基本としたいと考えている。

当初予算には、中学校と連携をして移行可能な部活動を把握して移行できる部活動の指導員報酬、大会などの引率にかかる経費、保険などを町単独費で計上したいと考えている。

今後の課題は、人材と予算の確保、保護者の理解や協力、教師の



部活動(柔道部)

関わり方、大会への参加、部活動費の在り方、平日と休日の活動の違いなど、クリアしなければならぬことは山積している。

これら一つ一つを関係機関と連携しながらクリアして、部活動

## 公約の達成度は

相当程度達成できたと自負している

**問** 公約の達成度と自己評価は。

**答** 町長 公約の実現に関しては、

相当程度達成できたと自負している。ただし、今後さらに改善すべき課題も見つかってきていることから、施策検討を十分に行う必要があるものと考えている。

の地域移行を図ってきたいと考えている。

**問** これからの町のビジョンは。

**答** 町長 現状で考えているビジョンは、主に5点ある。

- ①子育て教育施策のさらなる推進。
- ②子どもの夢を育む施設の充実。
- ③健康寿命を延ばす取り組み。
- ④防災観点でのインフラ整備の促進。
- ⑤町内交通の利便性向上



佐久市のデマンド交通「さくっと」

上である。今後、さらに精査していきたい。



内堀 綾子 議員

# 戦没者慰霊碑『平和の礎』への町の思いは 尊い犠牲の上にあるという事を忘れてはならない



YouTube 2次元コード

**問** 戦没者慰霊碑『平和の礎』への町の取り組みとしたい。

**答** 保健福祉課長 太平洋戦争で、当町の228名の方々が戦禍に倒れ、亡くなられた。

私たちが享受している平和と繁栄は、戦争によって心ならずも命を落とした方々の尊い犠牲の上にあることを忘れてはならない。悲惨な戦争の教訓を次世代へ引き継いでいかな



龍神の杜公園 平和の礎

ければならないと考える。

**問** 遺族会への協力と会の継続への町のサポート体制は。

**答** 保健福祉課長 遺族会と協議し、できることを継続していく。

**答** 建設水道課長 龍神の杜公園の『平和の礎』は、平成7年から平成9年までの公園施設整備の際に、設置された。植栽は、令和5年度に植替えを検討している。

公園遊具リニューアルの予定は

更新を予定

**問** やまゆり・雪窓公園の遊具リニューアルの予定は。

**答** 建設水道課長 令和6年度に雪窓公園の複合遊具、令和7年度にやまゆり公園のザイルクライミングの更新を計画している。



やまゆり公園ザイルライミング

町民の信頼を失墜した点、感じることとは  
失墜したとは思っていない

**問** 行政の送付物に町長が私的な物の同封を指示した経

**答** 町長 一緒に送る事は、何ら問題はない。

題ないと考えた。同送を職員にお願いした。

**問** 不適切では。

**答** 町長 不適切であったとは考えてない。

**問** 子どもの未来を応援する住民運動について、9月答弁の再確認をする。

町長は、住民運動に共感して移住し、町長選挙に出馬した。

ただし、いち参加者なのでつぎに理解はしておらず、なのに対話をヒントに各種施策を組み立て、給食費無償化や公設塾、就学支援金として実現し、

当選後はすぐに退会、その後の状況は承知していない。これいいか。

**答** 町長 その答弁のとおりである。

**問** 法を守るという念上の常識、公序良俗を遵守して行動して、初めて成立する。そこが崩れているからこそ、その周りにひずみが生じる。町民の信頼を失墜してしまったという点、お感じになることはあるか。

**答** 町長 失墜したとは思っていない。



市村千恵子 議員

# 職員を巻き込んだ役場規程違反の責任は 私自身に責任があり責任を取る議案を提出する



YouTube 2次元コード

**問** 4月30日付の公文書の存在は、どのようにして分かったのか。

**答** 町長 私のほうでコピーを控えてあったのかなと思う。

**問** 文書の存在はいつ分かったのか。

**答** 総務課長 私が原本を4月30日に預かり、写し、PDFなどで町長が送られたのかなと思うが、そこら辺は私では図りかねる。

**問** 協力届出書を提出する時点で、町有地を貸すことの話合いができていたのではないか。

**答** 町長 現在の設置場所での事業を行うことは、その時点で話が出てなかった。

**問** 職員が町長から押印をするように頼まれ押印したが、町長は職員に頼んだのか。

**答** 町長 問題ない。この思い込みで、職員に頼んで押しもらったことは事実である。

**問** 押印した職員の調査はいつ誰がどのような形で実施したのか。

**答** 総務課長 調査は、私が令和3年4月30日時点で総務

課に在職職員を対象に聞き取り方式で実施した。

庁舎内の職員及び休暇取得中の職員は対面で、退職職員は電話で聞き取った。

期間は9月中旬から11月上旬までかかり、最終的にパソコンの操作履歴と該当職員の記憶と聞き取りでは、自分があったということなので間違いない。

**問** 頼んだ町長に聞くのが一番早かったのでは。

**答** 総務課長 9月定例会で町長から職員が頼まれて押印したことを私が答えて

おり、その時に町長には確認をした。

**問** 町長は何と云ったのか。

**答** 町長 当該の職員に押ししてもらったと答えた。

**問** 職員を巻き込んだこと、役場の規定違反の責任はどのように取る考えか。

**答** 町長 当然、今回のことは、第1に私自身に責任があり、既に議会運営委員会でも示したとおり、今議会の最終日に責任を取る議案を提出する。

は、公金の支出では大問題、町は普通にやっていることか。

**答** 町長 ふるさと納税の返礼品を提供頂いている事業者のお願いで十分許容されるということでお願

いした。

**問** 副町長、町長が頼まれてきたものを一緒に送ることはあり得るか。

**答** 内堀副町長 過去には、そういう経験はない。





山浦 久人 議員

# ランドセルの無償配布の考えは

## 現時点では考えていない

**問** 富山県の立山町では来年の一年生にランドセルを無償配布するが、このランドセルは900gで価格も1万円台と手頃な価格である。町は無償配布の考えがあるか。

**答** 教育次長 給食費の無償化によ



富山県立山町の無償配布のランドセル

って生まれる家庭の余裕をランドセルや学用品の購入など子どもに教育費に投資していたら、できればと考えている。現時点でランドセルの無償配布については考えていない。

**公園トイレの建て替えは**

**予定は今のところない**

**問** 町の顔とも言える道路、公園の草刈り、落ち葉の処理などが非常に遅れている。その原因はどこにあるか。

**答** 建設水道課長 雪窓公園、龍神の杜公園の芝生管理として芝刈り、除草、落ち葉清掃などを民間業者に委託している。美化管理としてトイレ、園内の清掃をシルバー人材センターに委託している。

やまゆりの咲く丘公園

園についてもシルバー人材センターに委託している。

年々公園の維持管理に対する要求も多様化しているが、公園の機能を確保するためにも作業回数の再度見直しをして維持管理に努めたい。

**問** 白樺湖のトイレが大変奇麗で感心した。町の公園のトイレも年間を通して使えるトイレに建て替えを検討してはどうか。

が改正され、その中に児童の居場所づくりの

**答** 建設水道課長 通年利用については、冬の利用状況などを把握しながら検討していく。

建て替えの予定は今のところはない。

### 「子どもの第三の居場所」事業の目的は

#### 家庭・教育環境の維持改善

**問** 役場跡地で始まった「子どもの第三の居場所」について、この事業の目的は。

**答** 町民課長 令和4年児童福祉法

が改正され、その中に児童の居場所づくりの



冬期間閉鎖されているトイレ

支援が盛り込まれた。居場所とは、家庭や学校に居場所のない子どもにも居場所を提供し、家庭環境、教育環境の維持・改善を行うことが目的とされている。



YouTube 2次元コード



中山 温夫 議員

**問** 長期にわたり新型コロナウイルス感染症の影響で、外出機会の減少や隣近所も踏まえて他者との交流など、人々とのつながる機会の減少などで身体あるいは精神機能の低下が顕著になってきている状況が、地域の中で発生している。

**答** 町長 新型コロナウイルス感染症の影響による外出機会の減少などで身体・精神両面で機能の低下が起きて

いることが強く懸念される状況にある。

また、家族の形が変わってきている中で、孤立したり、孤独を感じる方が増えているであろうことも想像ができる。

実態について調査する必要があるので、現場とよく話し合っ

ていきたくて考えている。また、健康維持増進の必要性もあるのではないかと感じている。

**問** NPO法人はつらつサポーターの事業収入のほとんどが町の委託事業で、町

の高齢者に対する介護予防、生活支援を行う法人となっている。

令和3年度の法人の決算は、コロナで委託事業が減少したことで経常減益となり、原因解消のために町からの委託事業が必要と考える。

当面はコロナ感染症と共存していかなければならず、機能低下の予防なども考慮して、はつらつサポーターの運営・経営について、今後どのように支援していくのか。

**答** 保健福祉課長 高齢者の予防接種が順調に進んでいる

ことで、町主催事業は開催を判断している。

はつらつ介護予防教室は、サポーターの皆さんの熱意により、全面的に再開した。本年5月以降は、計画どおり実施している。

令和5年度は、月2回開催する地区をさらに2カ所増やしたいと要望があり、これに対し、町も協力していきたいと考えている。

今後も、経営改善や会員拡大について、法人としての自助努力はもちろんであるが、町として連携し、経営状況にも注視していきたいと考えている。

# コロナ禍における高齢者福祉対策は現場と話しあい施策を組み立てていきたい



YouTube 2次元コード



はつらつサポーターによる「はつらつ介護予防教室」



池田 るみ 議員

# あいサポート運動の取り組みは

## 民生児童委員会協議会で研修会を予定

一般質問



YouTube 2次元コード

**問** 12月3日から9日は障害者週間であるが町の取り組みは。

**答** 保健福祉課長 広報やまゆり12月号に記事を掲載し、障がいに関する周知をしよう。

**問** 障害者差別解消法により、職員の不当な差別的扱いの禁止や合理的配慮の提供について適切に対応するため、職員対応要領を定めることが努力義務となっているが、策定はされているのか。

**答** 保健福祉課長 平成29年4月に障がいを理由とする差別を解消するための

別を解消するための職員対応要領を策定し、全職員が共有するwebに掲載している。

**問** 職員は職員対応要領をパソコンで見ることが出来るということであるが、研修は行われているのか。

**答** 保健福祉課長 研修会などは実施していない。今後は総務課と協議し、新規採用職員にリーフレットの配布や職員研修などについても検討したい。

**問** 県では、障がい者を理解し、障がいのある方への配慮や手助けをするあいサポート運動に取り組んでいるが、町の取り組みは。

**答** 保健福祉課長 これまではいリーフレットの掲示などにとどまっていたが、現在、民生児童委員会協議会での研修会を予定している。



リーフレット

**問** ミライロIDを活用したデジタル障害者手帳を、本人確認書類として使用できるようにする考えは。

**答** 保健福祉課長 県内でも自治体の導入例が少ないことから、今後の動向を確認しながら慎重に検討していきたい。

マイクロチップ装着費用の補助を現在では補助する考えはないが、今後検討していきたい。

**問** 令和4年6月から販売される猫へマイクロチップの装着が義務化されたが、犬など一時役場が保護した場合、マイクロチップの読み取りは行っているのか。

**答** 町民課長 町では読み取りは行っていない。

**問** 災害に備えるなどマイクロチップリーダーを用意されているか。

**答** 町民課長 現在は所有はしていない。



**答** 町民課長 現在のところ補助する考えはない。

**問** マイクロチップ装着費用の補助の考えは。





内堀喜代志 議員

# 就任時に掲げた公約の実現は 県下一の子育て・教育の町はおおむね達成



YouTube 2次元コード



## 問

小園町長就任以来3年10カ月が経過し、令和元年東日本台風やコロナ禍など、予期せぬ出来事が発生し、その対応に費やした時間が多かったと考える。就任時に掲げた

公約の実現と公約以外の実績については。

## 答

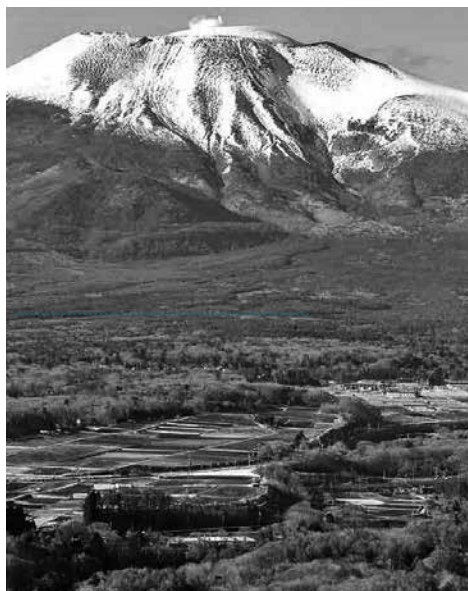
**町長** 私は前回選挙に、大まかに3点の訴えをした。

一つ目は、重点分野である「県下一の子育ての町、教育の町に」ということである。これはそれぞれの項目として、おおむね達成することができた。

二つ目の「防災力と町の魅力を高めるインフラの整備」は、生活道路を中心とした道路改良予算を年間3億円まで引き上げ、防災と福祉の観点からの道路整備が大きく進んだ。三つ目の「産業振興

により福祉の力を再生に」は、各種の事業者や農業者に対して給付金を出した。

公約外の対応としては、令和元年東日本台風について道路、農地、林道の復旧に長い時間がかかった。新型コロナウイルス感染症対



土地利用の現状

策は、1年目は経済対策を中心に進め、飲食店テイクアウトの30%割引への補助は現在も続いている。

また、町民全体に1人1万円のプレミアム付き商品券の販売を実施した。

## 土地利用計画の現状は

### 第2次御代田町計画を策定

**問** 土地利用計画の現状は。

## 答

**内堀副町長**

御代田町の土地利用は国土利用計画法に基づき、町の自然的条件、社会的条件、経済的条件及び文化的条件を踏まえ、公共の福祉を優先させつつ健康で快適な生活環境の確保と、地域の特性を生かした均衡ある発展を図ることを基本理念として、国土利用計画法第2次御代田町計画を定めている。

平成22年度から令和7年度までを計画期間とする第2次御代田町計画を策定し、総合的・計画的な土地利用を進めている。

町計画では、土地利用の有効利用及び多面的利用の促進のため、町土の利用区分別の基本方向として農地、森林、水面、河川及び水路、道路、宅地、その他の6つの区分を定めている。



森泉 謙夫 議員

# 待機児童対策は町の北側エリアに保育所を

# 地域バランスに配慮した立地計画が重要

一般質問



YouTube 2次元コード

**問** 南小には北小の2・2倍以上の児童が集中し、その差を心配する声がある。

保育園などの待機児童対策も含め、町の北



やまゆり保育園

側エリアに農業振興地域整備計画と紐づけて

保育所を設置すれば子育て世代が増え、児童数のバランスが良くなるのでは。

**答** 町長 将来を見据え、今年度一

ふるさと納税返礼品の開発の考えは

魅力向上に取り組みたい

**問** ふるさと納税返礼品にヤッホーブルーイング社の「水曜日のネコ」と「イン

ドの青鬼」が承認され、両澤副町長の実績として今後の大きな財源としての効果が期待できるが。

つの民間小規模保育所増設を決断したが見通しの甘さは否めない。

保育所立地は地域バランスに配慮しつつ計画することが重要である。

**答** 両澤副町長 企画財政課と連携しながら取りまとめ

たが、地道な作業や調整を進め、良い結果に繋がった。

**問** 今後のふるさと納税返礼品の開発

発についての考えは。

**答** 両澤副町長 今後コロナボ商品の提案など返礼品の

10年後の未来予想図は

未来への夢を育めるまちづくり

**問** 小園町長が考える御代田町の

10年後の未来予想図は。

**答** 町長 ①子どもたちが未来への夢を大きく育めるまちづくり。

時間がかかっても将来は御代田に戻ってきたくれるような魅力を持つ町にしていきたい。②苦勞の多い子育てを楽しい子育てに変えら

魅力向上に取り組みたい。

れるまちづくり。孤立しがちな子育てを強気にサポートし、

③健康寿命を延ばし、年をとっても快活に過ごせるまちづくり。誰もが体作りに励んだり、健康を増進したりできるよう、ハード面でもソフト面でもしっかり支援できる町にしていきたい。

④災害や病気から命を守るインフラが整ったまちづくり。救急車が通れない場所をできるだけ減らし、災害時にもあらゆる場所に避難路が確保された安全な町にしていきたい。

⑤年をとっても移動手段が確保され、生きがいを持ち続けられるまちづくり。車の運転が危険となる年齢になっても、思い通りに移動ができ、張りのある生活を送れる町にしていきたい。



尾関 充紗 議員

# 副町長2名体制化による実績は 町長本来の業務に割ける時間が長くなった



YouTube 2次元コード

## 問 両澤副町長の業務内容は。

**答** 両澤副町長 就任した際に5つの分野の担当となり、各課と一緒に取り組んできた。まず、ふるさと納税については、返礼品の魅力向上を進めてきた。現在、様々な手法を活用した総合的なPRを展開している。広報戦略については、まずはSNSを積極的に活用した情報発信に取り組むこととした。

男女共同参画については、第1次御代田町男女共同参画計画の策定に取り組んだ。区のニーズ把握につ

いては、区長の皆様からのご要望を提出いただいた。

受験者の募集に当たっては、職員採用試験受験案内に加え、新たに若手職員のご協力を得て、写真やインタビューを掲載したチラシ、ポスターを制作し、県内外の大学等に送付するとともに、町内計38カ所に設置、掲出した。

加えて、当町の受験が見込まれる大学等を直接訪問し、学生への周知を依頼するとともに、最近の就職活動を取り巻く環境や要望について聞き取りをした。

## 問 内堀副町長の業務内容は。

**答** 内堀副町長 行っている特任の事務以外のものについて、また、土地開発公社と社会福祉協議会の常務理事としての経営全般についてのことを行っている。

副町長はなぜ2名体制であるべきだったのか。

**問** 副町長はなぜ2名体制であるべきだったのか。

**答** 内堀副町長 私の口から申し上げることはできないが、せっかく県から来ていただいている副町長なので、2人で協力し、町長を支え、そし

て、この御代田町を議会の皆さんとよくして、また職員と力をあわせてチームワークを持ってやっていきたい。

町長から見た副町長を2名体制にしたことによる実績は。

**答** 町長 4月から両澤副町長に業務の一翼を移管することができたため、町長が本来関わっていくべき業務に割ける時間がかなり長くなったと実感しており、それ自体が特に私にとっては大きな成果だと感じている。

町長 4月から両澤副町長に業務の一翼を移管することができたため、町長が本来関わっていくべき業務に割ける時間がかなり長くなったと実感しており、それ自体が特に私にとっては大きな成果だと感じている。



職員募集チラシ



男女共同参画計画

# 委員会レポート

(審議内容の一部を掲載しました。)

## 「防災マップ」は現在5地区で作成している

### 総務福祉文教

#### 令和4年度一般会計補正予算

未熟児養育医療負担金の低出生体重児の人数のこれまでの経過は。

A 未熟児の出生は、その年度により人数にかなり差がある。

また、一人当たりの医療費も、長く入院されるお子さんであれば、一週間程度の場合もあり、傾向というのは何とも言えない部分がある。

人数は、単年度では出していないが、9年間で30人の出生があり、多い年は6人ほど、少ない年は1人という場合があった。

作成する一里塚区の防災マップは、危険個所のみを抽出したものになるのか、個人の住宅まで入るものになるのか。また、全町まで広げていくのか。

A 地図は、町民に配布している、広げると大きくなる防災マップとデータは同じもので、それを拡大し、一里塚区がよく見えるようにしている。

地区は、現在は一里塚区を含めて5地区で作成している。どの地区でも作成できるので、区長と話をし、進めていきたいと考えている。



地区防災マップ

乳幼児の予防接種は、接種日が決まっているが、平日だけで土日がない。接種日を平日だけにした理由は。

A 乳幼児に接種することに対して、保護者の皆様も様子を見ている状況で、乳幼児健診でもどうしたらいいかという相談がある。

また、実際に接種を受けたお子さんの人数も少なく、万が一、土日に接種を受けて、その日の夜に何かあった場合にまずいのではないかと、いうことで接種日を平日のみとした。

#### 令和4年度特別会計補正予算

第8期介護保険事業計画では、介護保険料を据え置いた。

今回、事業所の休止による給付費の減額があり、予備費も5千万円程度あるなど、予想より運営が良好に思える。3年間で見たときに、どのような状況か。

A 令和4年度は、第8期介護保険事業計画の2年目で、計画では、令和3年度から令和4年度にかけて給付費の増加を当初計画では2・7パーセント程度見込んでいたが、10月末の段階では2パーセントを切る見込みである。

現状は、第8期介護保険事業計画の範囲内で推移している。



はつらつ介護予防教室

# 川原田寺沢線、令和5年度に完了予定

## 町民建設経済

### 令和4年度一般会計補正予算

農業者向け原油価格・物価高騰対応給付金について、J A 佐久浅間農協で実施している肥料の購入補助金とは別か。

A 農林水産省の補助金であり、原油価格と物価高騰対策に関する事業で、肥料に対する補助ではなく、牛糞の肥料などをペレット化する機械の購入の補助及び土壌診断に対する補助金である。

### 道路維持費重機借上料の詳細は。

A 地元区から側溝の泥上げをしてほしいという要望に加えて、道路側溝へ雨水の排水がしづらい箇所が多くなる。

また道路パトロール中に側溝の泥上げが必要な箇所があったので、泥上げを実施するための重機借上料がある。

ミネベアミツミ(株)前の道路(雪窓向原線)でも、側溝のグレーチングの間から草がはみ出している箇所があり、泥上げを実施するか。

A 今までやりきれなかった箇所も

含めて、巡回して泥上げなどを実施する。

町営住宅の解体工事について、該当する場所と面積は。

A 平和台団地の南側5棟を解体する。面積は3千300㎡である。

### 解体後に町が売却するのか。

A どのように売却するかは未定だが、以前に7区画の宅地整備を実施した際は、最終的に財産の所管を企画財政課に移管して、売却した。

### 解体工事の日程は。

A 12月末に入札をかけるよう準備を進めている。年明けに解体工事業者と契約し、2月上旬に工事着手、今年度中に解体が完了する予定だ。



解体予定の町営住宅

塩野の川原田寺沢線道路改良工事は、道路側溝の深い箇所があり、解消されるか。

A 蓋付きの道路側溝に入れ替えていく予定である。

### 完了予定は、いつごろか。

A 令和5年度に完了予定である。



川原田寺沢線

### 令和4年度特別会計補正予算

公共下水道管路施設工事で、現在の下水道はどのくらい整備済みか。

A 既存の住宅がある場所は、ほぼ整備済みである。

今回の整備箇所は、計画区域内で住宅のない場所の未整備路線である。

## ー里山整備の先進地を視察ー

喬木村 令和4年10月6日  
阿智村 10月7日

喬木村議会議長の歓迎のあいさつに続いて、南信州地域振興局の職員から長野県森林づくり県民税による森林資源の利活用に向けて「里山整備利用地域制度の概要」の説明で研修会が始まった。

続いて、喬木村役場職員より里山整備利用地域活動計画書に基づき、協議会の規約例、位置図、整備及び利用の方針、活動計画、活動内容の説明があった。喬木村内には、7カ所の里山整備利用地域があり、各地区で順次協議会が設立され、その一例として伊久間里山協議会36・75haの活動が紹介された。急傾斜で放置された森林・竹林の整備を目的に、喬木村と南信州地域振興局と連携して地域住民主体で灌木・雑草・竹林の整備を行い、公園の造成、道路の支障木の伐採など地域の課題について住民主体で取り組んでいる様子がわかった。少子高齢化・人口減少など



町民建設経済  
委員長 内堀 喜代志  
常任委員会

10月7日は阿智村の里山整備の視察をした。心した。

深い課題がありながらの自主的な地域活動が進んでいることに感じた。

## ー公共交通政策の先進地を視察ー

茅野市 令和4年11月10日

所管事務調査の公共交通政策について茅野市を視察した。

茅野市は路線バスに替わる移動サービスとして、AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」を運行している。

「のらざあ」は、事前に登録、予約を電話やアプリで行い、市内の停留所と仮想停留所の約8千力所から乗降が出来、AIが配車や目的地までの最適ルートの設定を行っている。事業実施にあたり市は交通事業者や医療・福祉の関係者、地域住民など50名以上からなる協議会を立ち上げ、20回以上の協議を重ね制度設計を行なっていた。

そして、令和2年に



6カ月の実証運行を経て本年8月22日から本格運行を開始し、10月に13路線の生活路線バスを廃止している。利用状況は月を追って増加傾向にあるが、高齢者の利用料や自宅からの乗降などの改善要望や課題もあり、協議会では改善に向け協議を続けており、本格運行後の協議会継続の必要性を感じた。

他に、近隣の軽井沢町や小諸市、佐久市でも視察を行っており、今後の所管事務調査に活かしていきたい。

総務福祉文教  
常任委員会  
委員長 池田 るみ

# 研修会報告

## ー長野県地方自治政策課題研修会ー

リモート研修 令和4年11月4日

講演Ⅰの「都会からの回帰」は認定NPO法人ふるさと回帰支援センター副事務局長稲垣文彦氏の講師で始まった。

稲垣氏は2004年の中越地震で災害ボランティアセンターコーディネーターを勤め、中越地方の地域復興支援に携わり、2021年からふるさと回帰支援センター副事務局長に就任している。

ふるさと回帰支援センターの活動は、移住希望者向けの情報発信や自治体担当者向けの交流・移住実務者研修会セミナーの開催など行政と移住希望者のつなぎ役を行っている。

移住相談のキーワードは、「ワーク・ライ

フ・バランス」「地域貢献」「農ある暮らし」があげられるが、一方で「地域に自信を持ってほしい」との声もある。

外部者との出会いと関わりで地域住民の主体性が高まる事例の紹介など、日常では気づきづらい点をわかりやすく説明された。

講演Ⅱの「信州での農ある暮らしの実践」は、長野県農ある暮らし相談センター農業アドバイザー山村まゆ氏の講演であった。

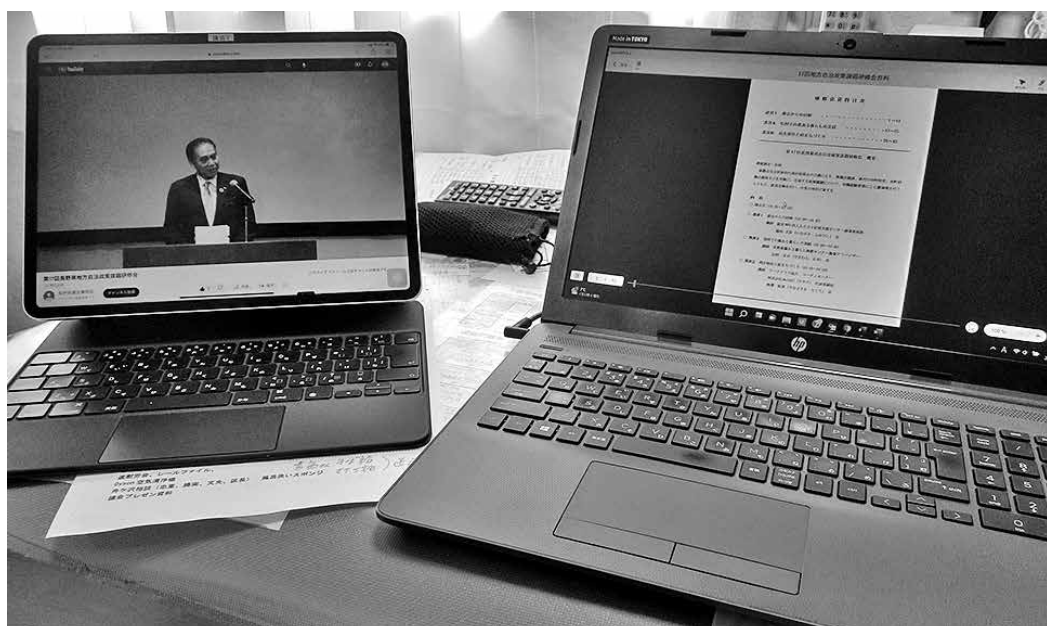
山村氏は東京生まれで、自然豊かな土地で土と植物に触れて暮らしたいと願い、信州に移住した経験者である。スイスの野菜農家でのファームステイを経

て、塩尻市の古民家暮らしをしている。四季を感じながら自分らしく暮らし、自分たちが食べるものを作るなど移住者の体験を紹介した。

その他に講演Ⅲの「地方移住と超まちづくり」はワークテラス佐久コーディネーター柳澤拓道氏の講演であった。

今回は、オンライン開催で各議員が自宅などからタブレット視聴で、研修会に参加した。講演会場への移動の時間がなく、研修に参加ができることに時代の変化を感じた。

内堀 喜代志



# みんなの 声



(株)アマナ  
MMoPプロジェクト  
室長  
岸田 義正さん



THE HIRAMATSU  
軽井沢 御代田  
総支配人  
矢野 洋介さん



「MMoP」は、写真美術館、カフェ・レストラン、インテリアショップ、デリ&ワインショップなど、アート写

「ザ・ひらまつ 軽井沢・御代田」は、今年の春に開業2周年を迎えます。お客様で、国内各地や海外から沢山のお客様にお越しいただいています。

多くのお客様にとり、御代田は初めて訪れる地ですが、浅間山南麓に広がる豊かな森の清々しい空気が、四季折々の美しい自然に癒され、地元で育てられる野菜や果物の美味しさに魅せられて、たいへん満足してお

真と地元の衣食住を楽しむことができる複合施設です。昨年夏の夏にオープンし、「豊かな自然に囲まれた心地よい暮らしのありよう」と「写真の新しい鑑賞体験」を楽しんでいただける場にしていきたいと考えています。

メルシャン軽井沢美術館から受け継いだ文化・歴史を大切にし、新しい姿となったこの場所から、写真文化と御代田での豊かな生活を発信していきます。



帰りいただいています。御代田や近隣の豊かな

食材は、料理長たちにも大きな刺激を与えています。昨年は、御代田町の企画で学校給食でのコラボレーションも実現できました。

これからも、御代田の地に根を下ろし、地元の方々と様々な形で関わらせていただきながら、国内外のお客様を魅了できるオーベルジュとして成長していきたいと思えます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

12月上旬からはじまったイベント『MIYOTA CHRISTMAS』には、多くの町民の皆さんにお越し頂きありがとうございます。夕方から点灯するイルミネーションは2月末まで実施していますので、引き続きお楽しみください。

今後とも町民の皆様と一緒に御代田を盛り上げていきたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします！

## 編集後記

昨年は、議会だよりをご愛読いただき誠にありがとうございました。

広報広聴常任委員会では、コロナ禍などで広聴活動が思うようにならなりましたが、初の試みとして民生児童委員会協議会との懇談会を開催し、意見交換を致しました。

今号には、その様子をまとめ掲載しましたので、お読みいただきましたと思います。

今後も紙面の充実や、分かりやすい編集に努めてまいります。

池田 るみ

### 広報広聴常任委員会

- 委員長 市村千恵子
- 副委員長 茂木 重幸
- 委員 池田 るみ
- 荻原 謙一
- 内堀 謙代志
- 山浦 久人
- 内堀 綾子
- 尾関 充紗